

♥ ヘルプカードとは

緊急連絡先や必要な支援内容などを書くことができ、日常場面で困ったとき、緊急時、災害時などに、周りの援助や配慮をお願いしやすくするカードです。



あなたの支援が必要です。

ヘルプカード

SAPP RO
札幌市



※ヘルプカードには、個人情報が多く含まれる可能性がありますので、取扱いは十分気をつけてください。

※ヘルプマークと一緒に配布しています。

♥ 配布場所

- 各地下鉄駅事務室
- 市役所(障がい福祉課)
- 各区役所(保健福祉課)
- 各区保健センター(健康・子ども課)
- 身体障害者福祉センター
- 視聴覚障がい者情報センター
- 知的障害者更生相談所(手をつなぐ相談センター-まあち)
- 精神保健福祉センター(札幌こころのセンター)
- 児童相談所
- 市内の一部保険薬局

※窓口にお越しいただく際、申請書の記載や障害者手帳などの提示は必要ありません。

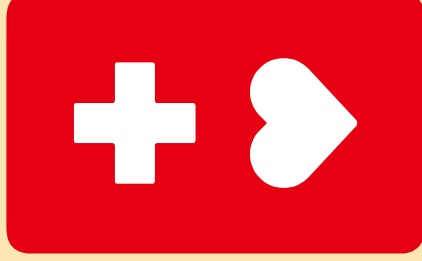
※郵送での配布はしていません。

※ヘルプマークの趣旨に沿った適正な利用をお願いします。



SAPP RO

ヘルプマークを ぞんご存じですか？



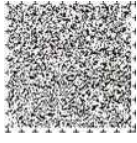
援助や配慮が必要な方のためのマークです。このマークを見かけたら、思いやりのある行動をお願いします。



札幌市保健福祉局
障がい保健福祉部障がい福祉課
電話：011-211-2936 ファクシミリ：011-218-5181

このコードは、視覚に障がいがある人への情報提供を目的に作られた「音声コード」です。専用の活字文書読み上げ装置で、活字の情報をお声で聞くことができます。

※一部のスマートフォンアプリでも読み取りができます。



♥ ヘルプマークとは

周りの方々に援助や配慮が必要なことを知らせることができるマークです。

対象となる方(例)

- 義足や人工関節を使用している方
- 内部障がいや難病の方
- 妊娠初期の方
- その他援助や配慮を必要とする方



▲ 鞆などにつけられます。



▲ 裏面にシールを貼り、必要な支援を書くことができます。

♥ ヘルプマークを見かけたら

電車・バスの中で席をお譲りください

外見では健康に見えても、疲れやすかったり、同じ姿勢を保つことが難しい方がいます。また、援助や配慮を必要としていることが外見から分からないため、優先席や専用席に座っていると、不審な目で見られるなどストレスを受けることがあります。

駅や商業施設で声をかけるなどの配慮をお願いします

交通機関の事故など、突然起きたことや急な変化に対応することが難しい方や、立ち上がる、歩く、階段を昇り降りするなどの動作が難しい方がいます。

災害時は、安全に避難するための支援をお願いします

障がいなどにより状況を理解することが難しい方、自力での避難が難しい方がいます。

♥ 事例紹介

① 義足や人工関節を使っている方
外見から分からないので、優先席に座っていると注意されたが、ヘルプマークを付けることで、周りの理解が深まり、とても気が楽になった。

② 聴覚障がいのある方

お店で、シールに「聞こえないので筆談をお願いします」と書いたヘルプマークを見せると、すぐ分かってもらってありがたかった。

③ 発作で倒れた経験のある方

ヘルプマーク(シール)に緊急連絡先の電話番号を書いておいたため、発作で倒れた際に、救急隊員が気づいて、一命を取り留めることができた。

④ 知的障がいのあるお子さん

駅で迷子になった際に、駅員がヘルプマークに気づいてくれ、声かけしながら見守ってくれた。